

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-144424

(43)公開日 平成6年(1994)5月24日

(51)Int.Cl.⁵

B 6 5 B 61/08

識別記号

片内整理番号

8407-3E

FI

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数3(全6頁)

(21)出願番号 特願平4-295446

(22)出願日 平成4年(1992)11月5日

(71)出願人 000005234

富士電機株式会社

神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号

(72)発明者 羽島 秀夫

神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号

富士電機株式会社内

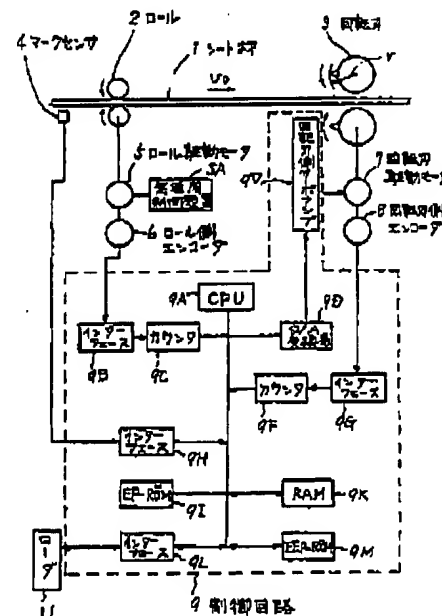
(74)代理人 弁理士 山口 展

(54)【発明の名称】 切断機

(57)【要約】

【目的】 切断長を示すマークが付されたシート材を回転刃で切断する切断機において、マーク間隔にずれがあった場合においても、切断点におけるシート材の送り速度と回転刃の刃先速度とを一致させ良好な切断条件を得る。

【構成】 シート材1を定速度で送り出すロール2と、このロールの回転速度を検出するロール側エンコーダ6と、シート材のマークを検出するマークセンサ4と、送り出されたシート材を切断する回転刃8と、回転刃駆動モータ7と、回転刃の回転速度を検出する回転刃側エンコーダ8と、回転刃3の刃先速度をシート材1の送り速度に一致するように回転刃駆動モータ7を制御する制御回路9とで構成する。



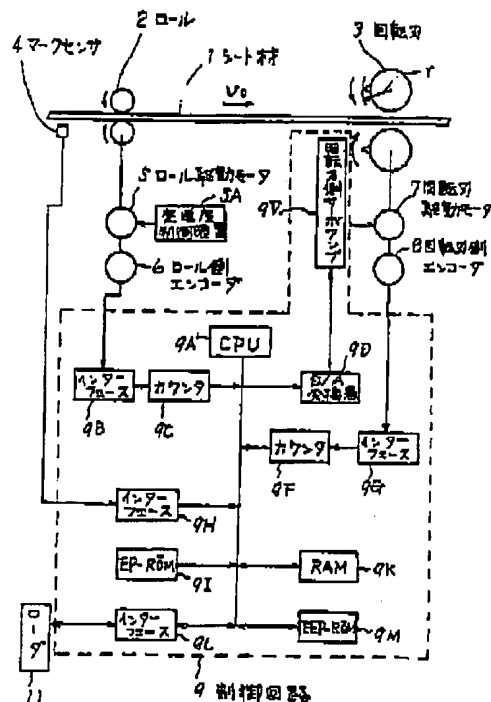
(5)

特開平6-144424

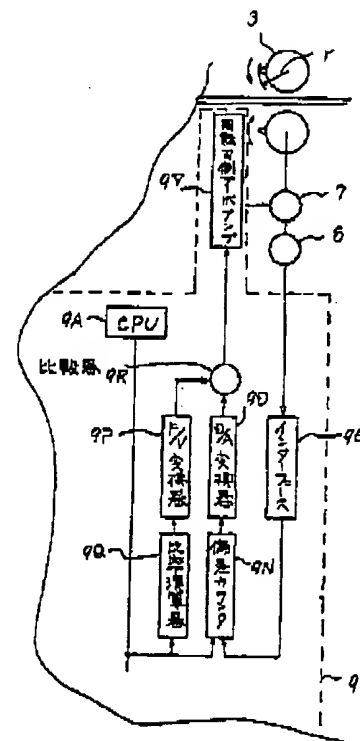
- 6 ロール側エンコーダ
7 回転刃駆動モータ

- 8 回転刃側エンコーダ
9 制御回路

【図1】



【図2】



【図6】

